

令和 3年度予算見積調書

課室名: 森づくり課

担当名: 木材位利用推進・林業支援担当

内線: 4318

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B88	木と人つなごう木育推進事業		一般会計	農林水産業費	林業費	林業振興費	木材利用拡大対策事業費	
事業期間	令和元年度～ 令和5年度	根拠法令	森林・林業基本法、公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律		宣言項目	04 地域をつなぐ社会基盤の整備	SDGsゴール	4, 11, 12, 15
					分野施策	040938 県産木材の利用拡大と林業の振興	SDGsターゲット	4-7, 11-a, 12-8, 13
1 事業概要			5 事業説明					
<p>木育を通じて木に携わる人材を育てるとともに、木育推進県「埼玉」から木の魅力・情報を発信し、市町村の木材利用の機運を醸成する。</p> <p>(1) 木育指導員養成に係る支援 711千円</p> <p>(2) 埼玉の木力発信プロジェクト 8,875千円</p>			<p>(1) 事業内容 木育を実践する指導員の養成及び認定を行い、これら指導員が県内各地で行う木育活動を推進する。また、木育イベント等で県民へ木の良さをPRするとともに、市町村へ木育に関する情報提供や人材の融通等を行い、地域単位での木材利用を図る。</p> <p>(2) 事業計画 ア 木育指導員養成 711千円 木育指導員研修実施 イ 埼玉の木力発信プロジェクト 8,875千円 木育活動実施、木育キャラバン開催</p> <p>(3) 事業効果 県産木材の供給量 平成27年度: 87,000m³ → 令和3年度: 116,000m³</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ア 県、NPO団体、大学と、官民学が連携することで、市町村への参考となる事業モデルを展開できる。 イ 木育活動を実施することで、県民に木材に触れてもらう機会を提供し、県産木材の普及を図る。</p>					
2 事業主体及び負担区分 添付資料のとおり								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.5人=33,250千円								
予算額		財源内訳					一般財源	前年との 対比
決定額	9,586	繰入金	9,586				0	801
前年額	8,785		8,785				0	